医療機器を輸出入

カワニシHD 来月、子会社新設

医療資器材商社の持ち株会社・カワニシホールディングス（HD、岡山市北区下石井）は15日、医療機器の輸出入に当たる子会社・エクソーラメディカル（東京）を来年1月に設立すると発表した。

計画では、国内でまだ普及していない先進的な検査機器やニッチ（隙間）分野の機器の独占販売契約を欧米などの海外メーカーと締結。主に国内の医療機関向けに販売する。アジアなどでの販売も視野に入れる。

これまで海外製品は代理店を通じて調達しており、直接取引によって同業他社との違いを打ち出す。資本金は7500万円でカワニシHDが全額出資。社長はカワニシHDの大畑康寿常務が兼務する。業務開始は1月27日を予定。人員などの体制は今後詰める。将来は他社との資本、業務提携も検討する。

カワニシHDの子会社は8社となる。

（伊東圭一）

（C）山陽新聞社　無断複製・転載を禁じます。

2015年12月16日 山陽新聞朝刊 7ページ